

生命理工学類 海洋生物資源コース カリキュラムツリー

学習・教育目標	授業科目名																	
	1年				2年				3年				4年					
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4		
1 生命科学全般にわたる基礎知識を身につける。	□ GS科目 □ 基礎科目 □ 生物学概論A □ 生物学概論B □ 生命理工学概論A □ 生命理工学概論B																	
2 生命現象を遺伝子・分子・細胞レベルで理解する方法論、分析法、思考法を身につける。					□ 生理学A □ 生理学IA □ 有機化学A	□ 生理学B □ 生理学IB □ 細胞学 □ 組織形態学実験	□ 生理学2A □ 遺伝子と情報A □ 発生生物学A □ 有機化学B	□ 生理学2B □ 遺伝子と情報B □ 発生生物学B □ 発生生物学C	□ 生理学C □ 分子生物学A □ 細胞生理学A □ 発生生物学C	□ 生理学D □ 分子生物学B □ 細胞生理学B □ 発生生物学C	□ 生理学実験 □ 細胞							
3 陸上生物や海洋生物の個体・集団に見られる生物多様性の実態を把握し理解する方法論、分析法、思考法を身につける。					□ 生物学基礎実習1 □ 生物学基礎実習2	□ 生物学基礎実習1 □ 生物学基礎実習2	□ 生態学実験 □ 生物多様性と進化A □ 基礎生態学A	□ 生物多様性と進化B □ 基礎生態学B	□ 系統分類学A □ 生態学A	□ 系統分類学B □ 生態学B	□ 系統分類学実験 □ 生物学実習3	□ 生態学特論A	□ 生態学特論B					
4 遺伝子やタンパク質の構造といたって生命が持っている「情報」を分析し、生命をシステムとして理解し、生命の機能とダイナミクスを解明できる。	□ データサイエンス基礎					□ バイオデータベース演習A □ バイオ統計学演習A	□ バイオデータベース演習B □ バイオ統計学演習B	□ システム生物学					□ 海洋生物資源演習1 □ 海洋生物資源実践実験1	□ 海洋生物資源演習2 □ 海洋生物資源実践実験2	□ 海洋生物資源課題演習A	□ 海洋生物資源課題演習B	□ 海洋生物資源課題演習C	□ 海洋生物資源課題演習D
5 生命科学の知識を、社会で必要とされる技術に応用する能力を身につける。					□ バイオプロダクションA □ バイオ工学基礎A	□ バイオプロダクションB □ バイオ工学基礎B	□ がん生物学					□ 生物学実習4	□ 海洋生物資源演習1 □ 海洋生物資源実践実験1	□ 海洋生物資源演習2 □ 海洋生物資源実践実験2	□ 海洋生物資源課題研究A	□ 海洋生物資源課題研究B	□ 海洋生物資源課題研究C	□ 海洋生物資源課題研究D
6 21世紀の社会における地球環境、海洋資源などの課題を解決できる研究者、技術者としての基礎的な能力を身につける。	□ 地域概論					□ 資源生物学A □ 保全生物学A	□ 資源生物学B	□ 資源生物学B	□ 資源生物学C	□ 資源生物学D	□ 海洋生物学							
9 海洋生物、生物資源、環境科学の知識を、社会で必要とされる技術に応用する能力を身につける。	□ アカデミックスキル	□ プレゼン・ディベート論					□ 資源生物学A □ 保全生物学A	□ 資源生物学B	□ 資源生物学C	□ 資源生物学D	□ 海洋生物学	□ 生物学実習5	□ 生物学実習8					
7 グローバルな視点を持ち、日本語と英語による論述、発表、討議の能力を身につける。	□ GS言語科目				□ 学域GS言語科目 I (理工系英語)	□ 学域GS言語科目 II (理工系英語II)												
8 意欲的に学修し、問題を発見、解決できる自己成長能力を身につける。	□ GS科目																	